



スピードスケートのW杯女子1000mで優勝した小平奈緒（中央）。左は2位の
高木美帆＝17日、ノルウェー・スタバンゲル（AFP＝時事）

高木美帆 1000m 2位

スケートW杯 小平女子最多14勝

【スタバンゲル（ノルウェー）時事】スピードスケートのワールドカップ（W杯）第2戦、スタバンゲル大会は17日、ノルウェーのスタバンゲルで開幕し、小平奈緒（相澤病院）が女子500mと1000mで優勝し、日本女子歴代単独最多のW杯通算14勝とした。12勝で並んでいた岡崎朋美を抜いた。同1000mでは高木美帆（日体大助手）日体大、帯南商高出）が1分14秒79で2位となった。押切美沙紀（富士急）駒大苫小牧高、中札内中出）はBクラス14位。

押切Bクラス14位

小平は500mで自身の持つリンク記録を更新する37秒08をマークし、同種目のW杯出場レースで11連勝。1000mでもリンクの1分14秒33を記録した。男子500mでは山中大地（電算）が34秒85で5位。長谷川翼（日本電産サンキョー）日大、白樺学園高出）は16位。Bクラスの村上右磨（村上電気）は34秒84で1位、大和田司（味のちぬ）や北翔大、白樺学園高出）は8位、後藤卓也（福井県）は17位。1000mでは小田卓朗（水戸開研）が13位で、三輪準也（フィットラボ）法大、白樺学園高出）はBクラス13位だった。

（2位以下関係分、Bクラスは関係分）

【男子】◇500m①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

算）34秒85⑩長谷川翼（日本電産サンキョー）日大、白樺学園高出）35秒20
▽Bクラス①村上右磨（村上電気）34秒84⑧大和田司（味のちぬ）や北翔大、白樺学園高出）35秒31⑦後藤卓也（福井県）体協）日大、帯南商高出）35秒75
◇1000m①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

1分8秒22⑬小田卓朗（水戸開研）1分9秒93
▽Bクラス②近藤太郎（ANAエアポートサービス）1分9秒72④山中大地1分9秒98⑬三輪準也（フィットラボ）法大、白樺学園高出）1分10秒67
【女子】◇500m①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

み（ホテル東日本）38秒88
◇1000m①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿